

◆ 社会福祉学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

【09～10年次生】

全学共通科目	30単位	{	必修	12単位	{	体	育	2単位		
								情	報	2単位
								外国語科目		8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]				
			選	択	14単位					
学 科 科 目	102単位	(必修24単位， 選択必修24または26単位， 選択54または52単位)								
合 計	132単位									

【05～08年次生】

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位， 体育2単位， 情報2単位， 外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	102単位	(必修36単位， 選択必修18単位， 選択48単位)
合 計	132単位	

2. 標準配当表

【09～10年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2		
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2		
				相談援助の基盤と専門職	2				
				福祉経営論Ⅰ	2				
			演習(4科目分)*1						8
	選択必修 (24または26単位)	社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2							4
高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2							6		
福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位, または福祉臨床系科目群(D群)10単位							10		
選択 (54または52単位)	学科科目としての外国語(E群)(4単位)								
	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。							54 または 52	

(注) *1 必修の演習については, 2年秋学期以降履修し, 卒業までに8単位を履修すること。

*2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。

「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。

*3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位, または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

【05～08年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2 2 2			
		ウエルネスの理論と実践				
		情報リテラシー演習				
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (102単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2	社会福祉調査法	2	社会福祉原論*	2	
		社会保障論	2	老人福祉論	2	社会福祉経営論*	2	
		社会福祉概論	2	医療福祉論	2	権利擁護論*	2	
		児童福祉論	2	ソーシャルワーク論	2	演習 I	2	
家族福祉論		2	ケースワーク	2				
精神保健福祉論		2	グループワーク	2				
基礎演習		2	精神障害者福祉論	2				
選択必修 (18単位)			社会福祉演習 または精神保健福祉 援助演習	2	社会福祉実習 I または精神保健福祉 援助実習 I	6		
	福祉政策運営管理系科目群 (C群) 10単位, または福祉臨床系科目群 (D群) 10単位							10
選択 (48単位)	学科科目としての外国語 (E群) (4単位) ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。							48

(注)*「社会福祉原論」, 「社会福祉経営論」, 「権利擁護論」は, 2年次でも4年次でも履修することができる。
(開講科目担当表p.156参照)

3. 履修上の注意

【09～10年次生】

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、16単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。ただし学科科目として登録したものに限る。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「社会福祉概論」、「社会福祉原論」、「社会福祉政策論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。「高齢者福祉論」、「児童福祉論」、「障害者福祉論Ⅰ」、「精神保健福祉論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。
- (5) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (6) 次の科目については、2009年次生以降用の科目と2008年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

【2008年次生以前の履修科目】

社会政策論
 ソーシャルワーク論
 ケースワーク
 グループワーク
 福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）
 コミュニティワーク
 老人福祉論
 社会福祉経営論
 社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）
 社会福祉法行財政論
 演習Ⅰ，演習Ⅱ
 障害者福祉論A
 障害者福祉論B
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）
 社会保障論
 権利擁護論
 ケア・マネジメント論
 社会福祉演習

【2009年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論
 → ソーシャルワーク論Ⅰ
 → ソーシャルワーク論Ⅱ
 → ソーシャルワーク論Ⅲ
 → ソーシャルワーク論Ⅳ
 → コミュニティソーシャルワーク論
 → 高齢者福祉論
 → 福祉経営論Ⅰ
 → 福祉経営論Ⅱ
 → 社会福祉行財政論
 → 演習
 → 障害者福祉論Ⅰ
 → 障害者福祉論Ⅱ
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）
 → 保健医療サービス論
 → 福祉事業システム論
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）
 → 社会保障論Ⅰ
 → 権利擁護と成年後見制度論
 → ケアマネジメント論
 → 社会福祉演習Ⅰ

- (7) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (8) 社会福祉士または精神保健福祉士の資格制度に対応して履修する学生は、選択科目の「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」、「社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、および「社会福祉実習Ⅰ」を、または選択科目の「精神保健福祉

援助演習」および「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修しなければならない。その他受験に必要な科目については、[受験に必要な科目について] (p.146およびp.148) を参考にして履修すること。

③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- (1) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉実習Ⅰ・Ⅱ」は原則として通年科目を履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修するためには、予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「社会福祉実習指導Ⅰ」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。
- (3) 「社会福祉実習Ⅰ」を履修する学生は、同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなければならない。
- (4) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を決めること。いずれの実習Ⅰ・Ⅱも第3年次ないし第4年次に履修すること。
- (5) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかななければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 装丁は以下のとおりである。
 - i) 規格：横書き。裏表印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワードプロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3000円(消費税込み)
 - ・レポート 420円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
 - i) 期間：12月9日(木)～12月15日（水）
 - ii) 時間：9:30～11:30、12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅰ」は、いずれかの科目の選択である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧（課程編）」を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 実習や課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により、最高履修限度を超えて履修登録を認める場合がある。（但し基本的には認められない。）希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

【05～08年次生】

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、16単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。ただし学科科目として登録したものに限る。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習Ⅰ・Ⅱ（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を2度以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (5) 次の科目については、文学部社会福祉学科の下記の項目と同一のものである。

総合人間科学部社会福祉学科	文学部社会福祉学科
「ソーシャルワーク論」	→「社会福祉援助技術総論」
「ケースワーク」	→「社会福祉援助技術各論ⅠA」
「グループワーク」	→「社会福祉援助技術各論ⅠB」
「コミュニティワーク」	→「社会福祉援助技術各論ⅡA」
「社会福祉演習」	→「社会福祉援助技術演習」
「社会福祉実習Ⅰ」および「社会福祉実習Ⅱ」	→「社会福祉援助技術現場実習」
「精神保健福祉援助実習Ⅰ」および「精神保健福祉援助実習Ⅱ」	→「精神保健福祉援助実習」

次の科目については、2009年次生以降用の科目と2008年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

【2008年次生以前の履修科目】

社会政策論
 ソーシャルワーク論
 ケースワーク
 グループワーク
 福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）
 コミュニティワーク
 老人福祉論
 社会福祉経営論
 社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）
 社会福祉法行財政論
 演習Ⅰ，演習Ⅱ
 障害者福祉論A
 障害者福祉論B
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）
 社会保障論
 権利擁護論
 ケア・マネジメント論
 社会福祉演習

【2009年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論
 → ソーシャルワーク論Ⅰ
 → ソーシャルワーク論Ⅱ
 → ソーシャルワーク論Ⅲ
 → ソーシャルワーク論Ⅳ
 → コミュニティソーシャルワーク論
 → 高齢者福祉論
 → 福祉経営論Ⅰ
 → 福祉経営論Ⅱ
 → 社会福祉行財政論
 → 演習
 → 障害者福祉論Ⅰ
 → 障害者福祉論Ⅱ
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）
 → 保健医療サービス論
 → 福祉事業システム論
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）
 → 社会保障論Ⅰ
 → 権利擁護と成年後見制度論
 → ケアマネジメント論
 → 社会福祉演習Ⅰ

- (6) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修するこ

とが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

- (7) 社会福祉士または精神保健福祉士の資格制度に対応して履修する学生は、選択必修科目の「社会福祉演習」および「社会福祉実習Ⅰ」の計8単位を、または選択必修科目の「精神保健福祉援助演習」および「精神保健福祉援助実習Ⅰ」の計8単位を履修しなければならない。

③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- (1) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉実習Ⅰ・Ⅱ」は原則として通年科目を履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修するためには、予め「社会福祉演習」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。
- (3) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習Ⅰ・Ⅱも第3年次以降に履修すること。
- (4) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかななければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 装丁は以下のとおりである。
- i) 規格：横書き。裏表印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワードプロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3000円(消費税込み)
 - ・レポート 420円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
- i) 期間：12月9日(木)～12月15日（水）
 - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅰ」は、いずれかの科目の選択必修である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧（課程編）」を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 実習や課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により、最高履修限度を超えて履修登録を認める場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	24	32	24	24	208

3

総合人間科学部

社会福祉学科

【09～10年次生】社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること)※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅲ ソーシャルワーク論Ⅳ	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ 福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	このうち1科目選択
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	すべてを履修すること
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習Ⅰ	

(注)※1. 「心理学」「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。

※2. P. 139の*2を参照すること。

【05～08年次生】社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
老人福祉論	老人福祉論	
障害者福祉論	障害者福祉論Aと障害者福祉論B	
児童福祉論	児童福祉論	
介護概論	介護概論	
社会福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論	
社会福祉援助技術各論Ⅰ (ケースワーク, グループワークを含む)	ケースワークとグループワーク	
社会福祉援助技術各論Ⅱ (コミュニティワーク, 社会福祉調査法を含む)	①コミュニティワークと社会福祉援助技術各論ⅡB(福祉開発論) ②コミュニティワークと社会福祉調査法	①か②のいずれか1つ選択
社会福祉援助技術演習	社会福祉演習	
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉実習Ⅰ	

(注)※ 「心理学」、「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

【09～10年次生】精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2 科目履修すること)※2
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
精神医学	精神医学 I, 精神医学 II	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神保健福祉援助技術総論	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論 I ソーシャルワーク論 II ソーシャルワーク論 III ソーシャルワーク論 IV	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 I	

(注)※1. 「心理学」、「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である

※2. P. 139の*2を参照すること。

【05～08年次生】精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神医学	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論 ケースワーク グループワーク コミュニティワーク 社会福祉調査法	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習Ⅰ	

(注)※ 「心理学」「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

4. 開講科目担当表

【09～10年次生】

学科科目A群・B群（必修科目 *B群に選択科目含む）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考						
必修科目	必修科目群 (A群)	290210	社会保障論 I	2	秋	高 原 亮 治	1	「社会保障論」との合併科目					
		299320	相談援助の基盤と専門職	2	秋	栃 本 一 三 郎 藤 井 達 也	2						
		293621	ソーシャルワーク論 I	2	秋	伊 藤 富 士 江	2	「ソーシャルワーク論」との合併科目					
		293622	ソーシャルワーク論 II	2	春	高 山 惠 理 子	2	「ケースワーク」との合併科目					
		290121	福祉経営論 I	2	秋	島 津 望	2	「社会福祉経営論」との合併科目					
		290122	福祉経営論 II	2	秋	栃 本 一 三 郎	2～4	「社会福祉援助技術各論 II B (福祉開発論)」, 大学院「社会福祉運営計画論 I」との合併科目					
		298901	地域福祉論	2	秋	栃 本 一 三 郎	3						
演習・実習科目群 (B群)	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 大 塚 晃 岡 知 史 島 津 望 栃 本 一 三 郎 高 原 亮 治 伊 藤 富 士 江 (休講) 高 山 惠 理 子 藤 井 達 也	1	輪講 (グループ別)						
					291950			演習	2	春	大 塚 晃 岡 知 史 島 津 望 高 山 惠 理 子 藤 井 達 也 栃 本 一 三 郎 伊 藤 富 士 江 (休講) 高 原 亮 治	3～4	総合人間科学部08年次生以前 「演習 I」との合併科目
											291950		
選択科目	290600	社会福祉実習 I	6	春	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富 士 江 (休講) 高 山 惠 理 子	3	留学等特別な事情のある場合 のみ、学科の許可のもと履修 可能						
					290630			精神保健福祉援助実習 I	6	春	藤 井 達 也	3	
					290600			社会福祉実習 I	6	秋	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富 士 江 高 山 惠 理 子	3	
					290630			精神保健福祉援助実習 I	6	秋	藤 井 達 也	3	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 演習・実習科目群 (B群)	290600	社会福祉実習 I	6	通年	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 (休講) 高山 惠理子	3	
	290630	精神保健福祉援助実習 I	6	通年	藤井 達也	3	
	290641	社会福祉実習指導 I	2	春	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 (休講) 高山 惠理子	2	
	290642	社会福祉実習指導 II	2	休講	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	2011年度開講
	290643	社会福祉実習指導 III	2	休講	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	2011年度開講
	296702	社会福祉演習 I	2	春	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 (休講) 高山 惠理子 *澁谷 昌史	2	「社会福祉演習」との合併科目
	296703	社会福祉演習 II	2	春	大塚 晃 島津 望 栃本 一三郎	2	
	296704	社会福祉演習 III	4	秋	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	2	
	296705	社会福祉演習 IV	2	休講	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	4	2012年度開講
	296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤井 達也	2	

学科科目C群・D群（選択必修科目）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 福祉政策運営管理系科目群 (C群)	299401	社会福祉行財政論	2	春	高原 亮治	2	「社会福祉行財政論」との合併科目
	299330	雇用政策論	2	休講	大塚 晃	4	2012年度開講
	299410	医療政策論	2	秋	高原 亮治	3・4	
	299420	地域保健論	2	春	高原 亮治	3・4	
	290220	福祉事業システム論	2	春	島津 望	2～4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）」との合併科目
	293610	保健医療サービス論	2	春	島津 望	2～4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）」、大学院「病院管理学」との合併科目
	292121	福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ （自治体経営論）	2	休講		3・4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ （自治体経営論）」との合併科目
	292150	福祉計画論	2	休講	栃本 一三郎	2～4	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	福祉臨床系科目群(D群)	299210	福祉心理学	2	春	*網野 武博	1	[150名]
		293623	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	秋	岡 知史	2	「グループワーク」との合併科目
		293624	ソーシャルワーク論Ⅳ	2	休講	伊藤 富士江	3・4	「福祉臨床特殊講義Ⅲ(ソーシャルワーク実践モデル)」との合併科目
		293651	コミュニティソーシャルワーク論	2	秋	岡 知史	2	「コミュニティーワーク」との合併科目
		290900	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西澤 利朗	2	
		293822	精神科リハビリテーション学	2	春	藤井 達也	2	
		293661	ケアマネジメント論	2	春	高山 恵理子	3・4	「ケア・マネジメント論」との合併科目
		295303	福祉臨床特殊講義Ⅰ (事例理解のための心理検査法)	2	休講	*三浦 亜子	2	
		295615	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一松 麻実子	2	

学科科目E群・F群・G群・H群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	社会福祉基礎・基盤科目群(E群)	290106	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1	
		290105	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	2~4	
選択科目	社会福祉基礎・基盤科目群(E群)	290204	社会福祉政策論	2	春	栃本 一三郎	2~4	「社会政策論」との合併科目
			学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2	
		140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	
		140003	学生主体の留学生支援プログラムの創成(2)	2	春	横山・杉村	1~4	(注1)
		299310	当事者福祉論	2	春	岡 知史	3・4	
		291210	社会福祉思想史	2	休講	栃本 一三郎	1	隔年開講
		292205	公的扶助論	2	秋	高原 亮治	1	
		292210	貧困論	2	春	*杉村 宏	1	
		292004	社会福祉調査法	2	春	*吉原 千賀	2	
		290131	権利擁護と成年後見制度論	2	秋	*山口 成樹	2	「権利擁護論」との合併科目
		292005	社会福祉情報処理論	2	休講		2	
		298231	日本社会福祉発達史	2	休講		2	
		297113	西洋社会福祉発達史	2	春	栃本 一三郎	2~4	隔年開講
		293813	医学一般	2	春	*加藤 眞三	2	[150名]
		選択必修科目	社会福祉分野科目群(F群)	293205	高齢者福祉論	2	秋	高原 亮治
293108	児童福祉論			2	春	大塚 晃	1	
293312	障害者福祉論Ⅰ			2	春	大塚 晃	1	「障害者福祉論A」との合併科目
298011	精神保健福祉論			2	秋	藤井 達也	1	
293208	社会老年学			2	休講		1・2	
298012	精神障害者福祉論			2	春	藤井 達也	2	
293110	家族福祉論			2	春	*網野 武博	1	[150名]
293803	母子保健論			2	春	*鈴木 博子	1	
293322	障害者福祉論Ⅱ			2	秋	大塚 晃	1	「障害者福祉論B」との合併科目
293615	医療福祉論			2	秋	高山 恵理子	2	
293820	精神保健学			2	秋	*市川 光洋	2	
298801	介護概論			2	春	*柴田 範子	2	
295630	福祉臨床特殊講義Ⅳ (スクール・ソーシャルワーク)			2	秋	*澁谷 昌史	3・4	

(注1) 上智らしい教育の推進、教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された、時限的に開講される科目である。

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	科目群 (F群) 社会福祉分野	298802	介護技術	2	秋	*佐藤 富士子	2	
		299501	福祉科教育法Ⅰ	2	春	*矢幅 清 司	2・3	
		299502	福祉科教育法Ⅱ	2	秋	*矢幅 清 司	2・3	
		294412	司法福祉論	2	秋	伊藤 富士江	3・4	
	社会福祉アドバンス科目群 (G群)	291107	社会福祉倫理学	2	秋	コーディネータ 栃本 一三郎	1～4	隔年開講，輪講
		290211	社会保障論Ⅱ	2	休講	高原 亮 治	3・4	
		292111	福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ (医療経営論)	2	秋	島津 望	2～4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ (福祉計画論)」，大学院「社会福祉 運営計画論Ⅱ」との併科科目
		290601	社会福祉実習Ⅱ	6	春	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 (休講) 高山 惠理子 島津 望 栃本 一三郎 高原 亮 治	3・4	留学等特別な事情のある場合 のみ，学科の許可のもと履修 可能
		290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	春	藤井 達 也	3・4	
		290601	社会福祉実習Ⅱ	6	秋	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 高山 惠理子 島津 望 栃本 一三郎 高原 亮 治	3・4	留学等特別な事情のある場合 のみ，学科の許可のもと履修 可能
		290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	秋	藤井 達 也	3・4	
		290601	社会福祉実習Ⅱ	6	通年	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 (休講) 高山 惠理子 島津 望 栃本 一三郎 高原 亮 治	3・4	文学部社会福祉学科「社会福祉 援助技術現場実習」との併 科科目
		290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	通年	藤井 達 也	3・4	文学部社会福祉学科「精神保健 福祉援助実習」との併科科目
		選択必修科目	299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知 史 島津 望 高山 惠理子 藤井 達 也 伊藤 富士江 (休講) 高原 亮 治	4
299510	社会福祉実践・理論総合演習A		2	秋	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知 史 島津 望 高山 惠理子 藤井 達 也 伊藤 富士江 高原 亮 治	4		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚 晃 本 一三郎 岡 知史 島 津望 高 山 惠理子 藤 井 達也 伊藤 富士江 (休講) 高 原 亮 治	4	Aと合同 春学期，秋学期の 両方履修すること
				秋	大塚 晃 本 一三郎 岡 知史 島 津望 高 山 惠理子 藤 井 達也 伊藤 富士江 高 原 亮 治		
	299530	論文指導	2	秋	各 教 員	4	
	299540	レポート指導	2	秋	各 教 員	4	
	選択科目	他学部・学科講義科目群（H群）	154611	発達心理学Ⅰ	2	休講	
154621			発達心理学Ⅱ	2	休講	荻野 美佐子	3・4 (他) 心理学科
155502			深層心理学Ⅰ (深層心理学史)	2	春	横山 恭子	3・4 (他) 心理学科，隔年開講
155601			深層心理学Ⅱ	2	秋	横山 恭子	3・4 (他) 心理学科，隔年開講
157711			カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノ ジェリー	3・4 (他) 心理学科
157712			カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノ ジェリー	3・4 (他) 心理学科
154131			生理心理学Ⅰ	2	春	岡田 隆	3・4 (他) 心理学科
154132			生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田 隆	3・4 (他) 心理学科
153601			精神医学Ⅰ	2	春	藤山 直樹	2・3 (他) 心理学科，隔年開講
153602			精神医学Ⅱ	2	秋	藤山 直樹	2・3 (他) 心理学科，隔年開講，精神医学Ⅰの単位取得者に限る
157401			児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠原 麻里	3・4 (他) 心理学科，隔年開講
157402			児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠原 麻里	3・4 (他) 心理学科，隔年開講
283303			小集団論Ⅰ	2	春	*田中 勉	2～4 (他) 社会学科
283304			小集団論Ⅱ	2	秋	*田中 勉	2～4 (他) 社会学科
282103			都市社会学	2	春	園部 雅久	3・4 (他) 社会学科 [100名]
284701			比較経営社会学	2	春	渡辺 聰子	3・4 (他) 社会学科 [100名]
282710			組織社会学Ⅰ	2	春	渡辺 深	3・4 (他) 社会学科，隔年開講 [100名]
282720			組織社会学Ⅱ	2	秋	渡辺 深	3・4 (他) 社会学科，隔年開講 [100名]
284751			家族社会学Ⅰ	2	春	田渕 六郎	3・4 (他) 社会学科
284752			家族社会学Ⅱ	2	休講	田渕 六郎	3・4 (他) 社会学科，隔年開講
283410			社会階層論	2	休講	岡本 英雄	3・4 (他) 社会学科，隔年開講
332800			労働法	4	秋	森戸 英幸	3・4 (他) 法学部
330007			民法総則Ⅰ (自然人，物，法律行為)	2	春	奥富 晃	3・4 (他) 法学部
330008			民法総則Ⅱ (代理，法人，期間，時効)	2	秋	奥富 晃	3・4 (他) 法学部
332133			物権法	2	秋	辻 伸行	3・4 (他) 法学部
336001			社会保障法総論	2	春	永野 仁美	3・4 (他) 法学部
336002			社会保障法各論	2	秋	永野 仁美	3・4 (他) 法学部
408701			公共経済学Ⅰ	2	春	近藤 広紀	3・4 (他) 経済学科
408711			公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤 広紀	3・4 (他) 経済学科
408311			労働経済学Ⅰ	2	秋	出島 敬久	3・4 (他) 経済学科
408321			労働経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬久	3・4 (他) 経済学科
438504			マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷 陽子	3・4 (他) 経営学科，[30名] 経営学科2年次生優先

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)			各開講科目担当表を参照		他学部他学科科目・課程科目は16単位まで、全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

【05～08年次生】

学科科目A群・B群（必修科目 *B群に選択必修科目含む）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	290202	社会保障論	2	秋	高原 亮 治	1	
	290106	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1	
	293108	児童福祉論	2	春	大塚 晃	1	
	298011	精神保健福祉論	2	秋	藤井 達也	1	
	292004	社会福祉調査法	2	春	*吉原 千賀	2	
	293110	家族福祉論	2	春	*網野 武博	1	[150名]
	293207	老人福祉論	2	秋	高原 亮 治	2	
	293615	医療福祉論	2	秋	高山 恵理子	2	
	293620	ソーシャルワーク論	2	秋	伊藤 富士江	2	文学部社会福祉学科 「社会福祉援助技術総論」と合併科目
	298012	精神障害者福祉論	2	春	藤井 達也	2	
	293630	ケースワーク	2	春	高山 恵理子	2	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術各論 I A」と合併科目
	293640	グループワーク	2	秋	岡 知 史	2	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術各論 I B」と合併科目
	290105	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	2～4	
	290120	社会福祉経営論	2	秋	島津 望	2～4	
290130	権利擁護論	2	秋	*山口 成樹	2～4		
演習・実習科目群（B群）	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 大塚 晃 岡 知 史 島津 望 栃本 一三郎 高原 亮 治 伊藤 富士江(休講) 高山 恵理子 藤井 達也	1	輪講（グループ別）
選択必修科目	296701	社会福祉演習	2	春	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江(休講) 高山 恵理子 *澁谷 昌史	2	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術演習」および 総合人間科学部社会福祉学科「社会福祉演習 I」と合併科目
	296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤井 達也	2	
	290600	社会福祉実習 I	6	春	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江(休講) 高山 恵理子	3	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術現場実習」と合併科目※
	290630	精神保健福祉援助実習 I	6	春	藤井 達也	3	文学部社会福祉学科「精神保健福祉援助実習」と合併科目※
	290600	社会福祉実習 I	6	秋	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術現場実習」との合併科目※
290630	精神保健福祉援助実習 I	6	秋	藤井 達也	3	文学部社会福祉学科「精神保健福祉援助実習」との合併科目※	

※留学等、特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	必修演習・実習科目群 (B群)	290600	社会福祉実習 I	6	通年	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江(休講) 高山 恵理子	3	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術現場実習」との合併科目
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	通年	藤井 達也	3	文学部社会福祉学科「精神保健福祉援助実習」との合併科目
必修科目		291997	演習 I	2	春	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知史 高原 亮治 島津 望 高山 恵理子 藤井 達也 伊藤 富士江(休講)	3	

学科学目C群・D群 (選択必修科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	福祉政策運営管理系科目群 (C群)	299403	社会福祉法行財政論	2	春	高原 亮治	2	
		290203	社会政策論	2	春	栃本 一三郎	2~4	
		299410	医療政策論	2	秋	高原 亮治	3・4	
		299420	地域保健論	2	春	高原 亮治	3・4	
		292110	福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)	2	秋	島津 望	2~4	大学院「社会福祉運営計画論 II」との合併科目
		292120	福祉政策運営管理特殊講義 II (病院管理論)	2	春	島津 望	2~4	大学院「病院管理学」との合併科目
		292130	福祉政策運営管理特殊講義 III (サービス利用者行動論)	2	春	島津 望	2~4	
		292140	福祉政策運営管理特殊講義 IV (自治体経営論)	2	休講		3・4	
	福祉臨床系科目群 (D群)	299210	福祉心理学	2	春	*網野 武博	1	[150名]
		290872	社会福祉援助技術各論 II B (福祉開発論)	2	秋	栃本 一三郎	1・2	大学院「社会福祉運営計画論 I」との合併科目
		293650	コミュニティワーク	2	秋	岡 知史	2	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術各論 II A」との合併科目
		290900	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西澤 利朗	2	
		293822	精神科リハビリテーション学	2	春	藤井 達也	2	
		293660	ケア・マネジメント論	2	春	高山 恵理子	3・4	「ケアマネジメント論」との合併
		295303	福祉臨床特殊講義 I (事例理解のための心理検査法)	2	休講	*三浦 亜子	2	
295615	福祉臨床特殊講義 II (障害児心理学)	2	春	*一松 麻実子	2			
295620	福祉臨床特殊講義 III (ソーシャルワーク実践モデル)	2	休講	伊藤 富士江	3・4			
295630	福祉臨床特殊講義 IV (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	*澁谷 昌史	3・4			

学科科目E群・F群・G群・H群（選択科目）

履修度	科目コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	社会福祉基礎科目群（E群）	学科科目としての外国語 （英語以外の同一外国語）	4			1・2	
		140003 学生主体の留学生支援プログラムの創成②	2	春	横山・杉村	1～4	（注1）
		299310 当事者福祉論	2	春	岡知史	3・4	
		291210 社会福祉思想史	2	休講	栃本一三郎	1	隔年開講
		292205 公的扶助論	2	秋	高原亮治	1	
		292210 貧困論	2	春	*杉村宏	1	
		292005 社会福祉情報処理論	2	休講		2	
		298231 日本社会福祉発達史	2	休講		2	
		297113 西洋社会福祉発達史	2	春	栃本一三郎	2～4	隔年開講
		293813 医学一般	2	春	*加藤眞三	2	[150名]
	社会福祉分野科目群（F群）	293208 社会老年学	2	休講		1・2	
		298901 地域福祉論	2	秋	栃本一三郎	1	
		293803 母子保健論	2	春	*鈴木博子	1	
		293310 障害者福祉論A	2	春	大塚晃	1	
		293321 障害者福祉論B	2	秋	大塚晃	2	
		293820 精神保健学	2	秋	*市川光洋	2	
		298801 介護概論	2	春	*柴田範子	2	
		298802 介護技術	2	秋	*佐藤富士子	2	
		299501 福祉科教育法Ⅰ	2	春	*矢幅清司	2・3	
		299502 福祉科教育法Ⅱ	2	秋	*矢幅清司	2・3	
294412 司法福祉論	2	秋	伊藤富士江	3・4			
社会福祉アドバンス科目群（G群）	291107 社会福祉倫理学	2	秋	コーディネータ 栃本一三郎	1～4	隔年開講，輪講	
	290211 社会保障論Ⅱ	2	休講	高原亮治	3・4		
	291998 演習Ⅱ	2	秋	大塚晃 栃本一三郎 岡知史 高原亮治 高島津望 高山惠理子 伊藤富士江 藤井達也	3		
	290601 社会福祉実習Ⅱ	6	春	大塚晃 岡知史 伊藤富士江(休講) 高山惠理子 高島津望 栃本一三郎 高原亮治	3・4	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術現場実習」との併科科目※	
	290631 精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	春	藤井達也	3・4	文学部社会福祉学科「精神保健福祉援助実習」との併科科目※	
	290601 社会福祉実習Ⅱ	6	秋	大塚晃 岡知史 伊藤富士江 高山惠理子 高島津望 栃本一三郎 高原亮治	3・4	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術現場実習」との併科科目※	
	290631 精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	秋	藤井達也	3・4	文学部社会福祉学科「精神保健福祉援助実習」との併科科目※	

※留学等，特別な事情のある場合のみ，学科の許可のもと履修可能

（注1） 上智らしい教育の推進，教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された，時限的に開講される科目である。

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考			
選択科目	社会福祉アドバンス科目群 (G群)	290601	社会福祉実習Ⅱ	6	通年	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江(休講) 高山 惠理子 島津 望 栃本 一三郎 高原 亮治	3・4	文学部社会福祉学科「社会福祉援助技術現場実習」との合併科目		
		290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	通年	藤井 達也	3・4	文学部社会福祉学科「精神保健福祉援助実習」との合併科目		
		299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知史 島津 望 高山 惠理子 藤井 達也 伊藤 富士江(休講) 高原 亮治	4	Bと合同 留学等特別な事情のある場合を除いて春学期に履修すること		
		299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	秋	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知史 島津 望 高山 惠理子 藤井 達也 伊藤 富士江 高原 亮治	4			
		299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知史 島津 望 高山 惠理子 藤井 達也 伊藤 富士江(休講) 高原 亮治	4	Aと合同 春学期・秋学期の両方履修すること		
		299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	秋	大塚 晃 栃本 一三郎 岡 知史 島津 望 高山 惠理子 藤井 達也 伊藤 富士江 高原 亮治	4			
		299530	論文指導	2	秋	各 教 員	4			
		299540	レポート指導	2	秋	各 教 員	4			
		選択必修科目	他学部・学科講義科目群 (H群)	154611	発達心理学Ⅰ	2	休講	荻野 美佐子	3・4	(他) 心理学科
				154621	発達心理学Ⅱ	2	休講	荻野 美佐子	3・4	(他) 心理学科
155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)			2	春	横山 恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講		
155601	深層心理学Ⅱ			2	秋	横山 恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講		
157711	カウンセリング概論Ⅰ			2	春	クスマノ ジェリー	3・4	(他) 心理学科		
157712	カウンセリング概論Ⅱ			2	秋	クスマノ ジェリー	3・4	(他) 心理学科		
154131	生理心理学Ⅰ			2	春	岡田 隆	3・4	(他) 心理学科		
154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田 隆	3・4	(他) 心理学科				
153601	精神医学Ⅰ	2	春	藤山 直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講				

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	他学部・学科講義科目群（H群）	153602	精神医学Ⅱ	2	秋	藤山直樹	2・3	(他)心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る
		157401	児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠原麻里	3・4	(他)心理学科, 隔年開講
		157402	児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠原麻里	3・4	(他)心理学科, 隔年開講
		283303	小集団論Ⅰ	2	春	*田中勉	2~4	(他)社会学科
		283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田中勉	2~4	(他)社会学科
		282103	都市社会学	2	春	園部雅久	3・4	(他)社会学科, [100名]
		284701	比較経営社会学	2	春	渡辺聡子	3・4	(他)社会学科, [100名]
		282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡辺深	3・4	(他)社会学科, 隔年開講 [100名]
		282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡辺深	3・4	(他)社会学科, 隔年開講 [100名]
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田渕六郎	3・4	(他)社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田渕六郎	3・4	(他)社会学科
		283410	社会階層論	2	休講	岡本英雄	3・4	(他)社会学科, 隔年開講
		332800	労働法	4	秋	森戸英幸	3・4	(他)法学部, 隔年開講
選択科目		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥富晃	3・4	(他)法学部
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	奥富晃	3・4	(他)法学部
		332133	物権法	2	秋	辻伸行	3・4	(他)法学部
		336001	社会保障法総論	2	春	永野仁美	3・4	(他)法学部
		336002	社会保障法各論	2	秋	永野仁美	3・4	(他)法学部
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近藤広紀	3・4	(他)経済学科
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤広紀	3・4	(他)経済学科
		408311	労働経済学Ⅰ	2	秋	出島敬久	3・4	(他)経済学科
		408321	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島敬久	3・4	(他)経済学科
		438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷陽子	3・4	(他)経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)		各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可	

◆ 社会福祉学科 (文学部社会福祉学科の学生は、当ページ以降を参照のこと)

1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

【04年次生】

全学共通科目		[人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	102単位	(必修28単位, 選択必修20単位, 選択54単位)
合計	132単位	

【02~03年次生】

全学共通科目		[人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	102単位	(必修28単位, 選択必修32単位, 選択42単位)
合計	132単位	

2. 標準配当表

【04年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (102単位)	必修 (28単位)	社会保険論 2 社会福祉概論 2 児童福祉論 2 基礎演習 2	社会福祉調査法	2	社会福祉原論	2		
			精神保健福祉論	2				
			老人福祉論	2				
家族福祉論			2					
社会福祉援助技術総論			2					
社会福祉援助技術各論 IA			2					
IB			2					
IIA			2					
精神障害者福祉論			2					
選択必修 (20単位)			学科科目としての外国語 (E群) (英語以外の同一外国語)					
				演習 II	2			
						社会福祉援助技術現場実習または精神保健福祉援助実習	12	
選択 (54単位)	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。							54

【03年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目(30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目(102単位)	必修 (28単位)	社会保障論	4	社会調査論	4	社会福祉原論	4	
				精神保健福祉論	4	社会福祉援助技術総論	4	
				児童福祉論	4	社会福祉援助技術各論IB	4	
	選択必修 (32単位)	学科科目としての外国語(E群) (英語以外の同一外国語)			4	演習 学科科目B, C, D群		4 12
			社会福祉援助技術現場実習または精神保健福祉援助実習			12		
選択 (42単位)	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は、12単位まで卒業単位として充当することができる。							42

【02年次生】

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位		
学科科目 (102単位)	必修 (28単位)	社会保障論	4	社会調査論	4	社会福祉原論	4			
				社会福祉援助技術各論 IA	4				社会福祉援助技術各論 IB	4
				精神保健福祉論	4					
				児童福祉論	4					
選択必修 (32単位)	学科科目としての外国語 (E群) (英語以外の同一外国語)			4	演習 学科科目B, C, D群		4 12			
			社会福祉援助技術現場実習または精神保健福祉援助実習		12					
選択 (42単位)	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は、12単位まで卒業単位として充当することができる。							42		

3. 履修上の注意

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、4単位以上履修可能な英語以外の同一外国語を選択必修とする。
- (2) 外国人留学生在が、全学共通科目としての外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 本学科開講科目の他、①課程科目(実習を除く)②他学部他学科の学科科目(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは16単位までである。
- (2) 全学共通科目(必修は除く)は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。ただし学科科目として登録したものに限る。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし演習Ⅰ・Ⅱについては同一科目(同一教員も可)を2度以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位に算入される。
- (4) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (5) 03年次以前の学生の次の科目の履修については、下記のとおりみなすこととする。
 - a) 「社会保障論」を履修する場合、「社会保障論(必修2単位)」と「社会政策論(選択2単位)」を履修することにより、「社会保障論」を必修4単位として履修したものとみなす。
 - b) 「社会政策論」は、「社会保障論」を履修済みの学生も履修できる。
 - c) 旧科目名「社会調査論」を履修する場合、「社会福祉調査法(必修2単位)」と「社会福祉情報処理論(選択2単位)」を履修することにより、「社会調査論」を必修4単位として履修したものとみなす。「社会調査論」を履修済みの学生は、「社会福祉情報処理論」を履修する必要はない。
 - d) 「社会福祉原論」を履修する場合、「社会福祉原論(必修2単位)」と「社会福祉概論(必修2単位)」を履修することにより、「社会福祉原論」を必修4単位として履修したものとみなす。「社会福祉原論」を履修済みの学生は、「社会福祉概論」を履修する必要はない。
 - e) 「児童福祉論」を履修する場合、「児童福祉論(必修2単位)」と「家族福祉論(必修2単位)」を履修することにより、「児童福祉論」を必修4単位として履修したものとみなす。
 - f) 「家族福祉論」は、「児童福祉論」を履修済みの学生も履修することができる。
 - g) 「老人福祉論」を履修する場合、「老人福祉論(必修2単位)」と「社会老年学(選択2単位)」を履修することにより、「老人福祉論」を選択必修4単位として履修したものとみなす。「老人福祉論」を履修済みの学生は、「社会老年学」を履修する必要はない。
 - h) 「精神保健福祉論」を履修する場合、「精神保健福祉論(必修2単位)」と「精神障害者福祉論(必修2単位)」を履修することにより、「精神保健福祉論」を必修4単位として履修したものとみなす。「精神保健福祉論」を履修済みの学生は、「精神障害者福祉論」を履修する必要はない。
 - i) 02年次生以前の学生が「社会福祉援助技術各論ⅠA」を履修する場合、「社会福祉援助技術各論ⅠA(必修2単位)」と「社会福祉援助技術総論(必修2単位)」を履修することにより、「社会福祉援助技術各論ⅠA」を必修4単位として履修したものとみなす。「社会福祉援助技術各論ⅠA」を履修済みの学生も、「社会福祉援助技術総論」を履修することができる。
 - j) 03年次生が「社会福祉援助技術総論」を履修する場合、「社会福祉援助技術総論(必修2単位)」と「社会福祉援助技術各論ⅠA(必修2単位)」を履修することにより、「社会福祉援助技術総論」を必修4単位として履修したものとみなす。
 - k) 「社会福祉援助技術各論ⅠB」を履修する場合、「社会福祉援助技術各論ⅠB(必修2単位)」と「社会福祉援助技術各論ⅡA(必修2単位)」を履修することにより、「社会福祉援助技術各論ⅠB」を必修4単位として履修したものとみなす。「社会福祉援助技術各論ⅠB」を履修済みの学生も、「社会福祉援助技術各論ⅡA」を履修することができる。
 - l) 旧科目名「演習」を履修する場合、「演習Ⅰ(選必2単位)」と「演習Ⅱ(選必2単位)」を履修することにより、「演習」を選必4単位として履修したものとみなす。
 - m) 「基礎演習(必修2単位)」を履修することはできない。
 - n) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

③ 「社会福祉援助技術現場実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- (1) 「社会福祉援助技術現場実習」および「精神保健福祉援助実習」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習も最終学年次に実施することを原則とする。

- (2) 「社会福祉援助技術現場実習」および「精神保健福祉援助実習」を履修するためには、学生は1単位あたり10,000円を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を選択するものは、学科の指定する期日までに学科長に申し出、指導教員を決めること。
 (2) 提出期間前に、担当教員の十分な指導を受け、学科の行う中間報告会で経過を報告しなければならない。
 (3) 装丁について
 ア 規格 横書
 イ 綴じ方 ファイル (A4判ファイルを使用する)
 ウ ワープロの使用可。
 エ 提出時に製本代として学科事務室に3,000円払うこと
 (4) 提出要領は、下記のとおりである。
 ア 期間 12月9日(木)～12月15日(水)
 イ 場所 学事センター窓口
 ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
 (5) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、卒業論文の単位を取得しておかななければならない。

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
 (2) 「社会福祉援助技術現場実習」と「精神保健福祉援助実習」は、いずれかの科目の選択必修である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
 (3) 「社会福祉援助技術演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。また、この両科目については人数制限を行うことがある(詳細はガイダンス等で説明する)。

⑥ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧(課程編)」を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
 (注2) 実習や課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により、最高履修限度を超えて履修登録を認める場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	24	32	24	24	208

社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
*社会福祉原論	社会福祉原論	
*社会保障論 *公的扶助論 *地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目 選択
*医学一般	医学一般	
*心理学 *社会学 *法学	①臨床心理学と発達心理学 ②福祉心理学 ③心理学 ④心理学Ⅰ ⑤心理学Ⅱ ⑥社会学 ⑦社会学Ⅰ ⑧社会学Ⅱ ⑨法学Ⅰ ⑩法学Ⅱ ⑪法学Ⅲ	①～⑪のいずれ か1つ選択
*老人福祉論	老人福祉論	
*障害者福祉論	障害者福祉論Aと障害者福祉論B	
*児童福祉論	児童福祉論	
介護概論	介護概論	
社会福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論	
社会福祉援助技術各論Ⅰ (ケースワーク, グループワークを含む)	社会福祉援助技術各論ⅠAと 社会福祉援助技術各論ⅠB	
社会福祉援助技術各論Ⅱ (コミュニティワーク, 社会福祉調査法を含む)	①社会福祉援助技術各論ⅡAと 社会福祉援助技術各論ⅡB(福祉開発論) ②社会福祉援助技術各論ⅡAと 社会福祉調査法(社会調査論)	①か②のいずれ か1つ選択
社会福祉援助技術演習	社会福祉援助技術演習	
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉援助技術現場実習	

- (注) (1) *印は基礎科目。
 (2) 「発達心理学」は「発達心理学Ⅰ」と「発達心理学Ⅱ」が開講されているが、いずれを修得してもよい。
 (3) 「心理学」及び「社会学」は教職課程の科目である。
 (4) 「法学Ⅰ」「法学Ⅱ」「法学Ⅲ」「社会学Ⅰ」「社会学Ⅱ」は2000年度までの開講科目である。
 (5) 受験資格を得る上では、社会保障論、公的扶助論、地域福祉論、心理学、社会学、法学は選択科目であるが、国家試験ではいずれも試験科目となっている。

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
*社会福祉原論	社会福祉原論	
*社会保障論 *公的扶助論 *地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目 選択
} うち1科目選択		
*医学一般	医学一般	
*心理学 *社会学 *法学	①臨床心理学と発達心理学 ②福祉心理学 ③心理学 ④心理学Ⅰ ⑤心理学Ⅱ ⑥社会学 ⑦社会学Ⅰ ⑧社会学Ⅱ ⑨法学Ⅰ ⑩法学Ⅱ ⑪法学Ⅲ	①～⑪のいずれ か1つ選択
} うち1科目選択		
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神医学	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
*精神保健福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論	
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習	

- (注) (1) *印は基礎科目。
 (2) 「発達心理学」は「発達心理学Ⅰ」と「発達心理学Ⅱ」が開講されているが、いずれを修得してもよい。
 (3) 「心理学」及び「社会学」は教職課程の科目である。
 (4) 「法学Ⅰ」「法学Ⅱ」「法学Ⅲ」「社会学Ⅰ」「社会学Ⅱ」は2000年度までの開講科目である。
 (5) 受験資格を得る上では、社会保障論、公的扶助論、地域福祉論、心理学、社会学、法学は選択科目であるが、国家試験ではいずれも試験科目となっている。

4. 開講科目担当表

【04年次生】

学科科目・・・必修 28単位
 選択必修 20単位
 選択 54単位

学科科目A群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修 選択	290202	社会保障論	2	秋	高原 亮 治	1	
	290203	社会政策論	2	春	栃本 一三郎	2～4	
必修	290106	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1	
	290105	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	3	
	292004	社会福祉調査法	2	春	*吉原 千 賀	2	
選択	292005	社会福祉情報処理論	2	休講		2	
	299210	福祉心理学	2	春	*網野 武 博	1	[150名]
	291210	社会福祉思想史	2	休講	栃本 一三郎	1	隔年開講
必修	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 大塚 晃 岡 知 史 高山 恵理子 島津 望 栃本 一三郎 高原 亮 治 伊藤 富士江(休講) 藤井 達 也	1	輪講(グループ別)
選択	293813	医学一般	2	春	*加藤 眞 三	2	[150名]
	297113	西洋社会福祉発達史	2	春	栃本 一三郎	2～4	隔年開講
	298231	日本社会福祉発達史	2	休講		2	
	291107	社会福祉倫理学	2	秋	コーディネータ 栃本 一三郎	1～4	隔年開講, 輪講
	299403	社会福祉法行財政論	2	春	高原 亮 治	2	
選必		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2	

学科科目B群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修 選択	293108	児童福祉論	2	春	大塚 晃	1	
	293110	家族福祉論	2	春	*網野 武 博	1	[150名]
	293207	老人福祉論	2	秋	高原 亮 治	2	
選択	293208	社会老年学	2	休講		1・2	
必修	298011	精神保健福祉論	2	秋	藤井 達 也	1	
	298012	精神障害者福祉論	2	春	藤井 達 也	2	
選択	292205	公的扶助論	2	秋	高原 亮 治	1	
	292210	貧困論	2	春	*杉村 宏	1	
	293310	障害者福祉論A	2	春	大塚 晃	1	
	293321	障害者福祉論B	2	秋	大塚 晃	2	
	298901	地域福祉論	2	秋	栃本 一三郎	1	
	299420	地域保健論	2	春	高原 亮 治	3・4	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択	294412	司法福祉論	2	秋	伊藤 富士江	3・4	
	293615	医療福祉論	2	秋	高山 恵理子	2	
	293803	母子保健論	2	春	*鈴木 博子	1	

学科学目C群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修	学科学目C群	290822	社会福祉援助技術総論	2	秋	伊藤 富士江	2	総合人間科学部社会福祉学科の「ソーシャルワーク論」との併科科目
		290832	社会福祉援助技術各論ⅠA	2	春	高山 恵理子	2	総合人間科学部社会福祉学科の「ケースワーク」との併科科目
		290839	社会福祉援助技術各論ⅠB	2	秋	岡 知 史	2	総合人間科学部社会福祉学科の「グループワーク」との併科科目
		290860	社会福祉援助技術各論ⅡA	2	秋	岡 知 史	2	総合人間科学部社会福祉学科の「コミュニティワーク」との併科科目
選択	学科学目C群	293660	ケア・マネジメント論	2	春	高山 恵理子	3・4	総合人間科学部社会福祉学科の「ケアマネジメント論」との併科科目
		299410	医療政策論	2	秋	高原 亮 治	3	
		290120	社会福祉経営論	2	秋	島津 望	2～4	
		290130	権利擁護論	2	秋	*山口 成 樹	2～4	
		290900	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西澤 利 朗	2	
		293822	精神科リハビリテーション学	2	春	藤井 達 也	2	
		293820	精神保健学	2	秋	*市川 光 洋	2	
		298801	介護概論	2	春	*柴田 範 子	2	
		298802	介護技術	2	秋	*佐藤 富士子	2	
		295303	福祉臨床特殊講義Ⅰ (事例理解のための心理検査法)	2	休講	*三浦 亜 子	2	旧「事例理解のための心理検査法」
		295615	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一松 麻実子	2	旧「障害児心理学」
		295620	福祉臨床特殊講義Ⅲ (ソーシャルワーク実践モデル)	2	休講	伊藤 富士江	3・4	
		295630	福祉臨床特殊講義Ⅳ (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	*澁谷 昌 史	3・4	
		292110	福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ (福祉計画論)	2	秋	島津 望	2～4	大学院「社会福祉運営計画論Ⅱ」との併科科目
		292120	福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (病院管理論)	2	春	島津 望	2～4	大学院「病院管理学」との併科科目
		292130	福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ (サービス利用者行動論)	2	春	島津 望	2～4	
		292140	福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ (自治体経営論)	2	休講		3・4	
		299501	福祉科教育法Ⅰ	2	春	*矢幅 清 司	2・3	
		299502	福祉科教育法Ⅱ	2	秋	*矢幅 清 司	2・3	

学科科目D群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考								
選 必	290610	社会福祉援助技術現場実習	12	通 年	岡 知 史 高 山 惠理子 大 塚 晃 枳 本 一三郎 島 津 望	4	(注1) 総合人間科学部社会福祉学科の「社会福祉実習Ⅰ」および「社会福祉実習Ⅱ」との合併科目								
								290620	精神保健福祉援助実習	12	通 年	藤 井 達 也	4	(注1) 総合人間科学部社会福祉学科の「精神保健福祉援助実習Ⅰ」および「精神保健福祉援助実習Ⅱ」との合併科目	
	選 択	291997	演習Ⅰ	2	春	大 塚 晃 枳 本 一三郎 岡 津 知 史 島 津 望 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江(休講) 高 原 亮 治	3								
									291998	演習Ⅱ	2	秋	大 塚 晃 枳 本 一三郎 岡 津 知 史 島 津 望 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江 高 原 亮 治	3	
296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤 井 達 也	3	(注2)									
	291701	卒業論文	6	通 年	社会福祉学科教員	4									

学科科目E群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択	学 科 目 E 群	154611	発達心理学Ⅰ	2	休講	荻 野 美佐子	3・4	(他) 心理学科
		154621	発達心理学Ⅱ	2	休講	荻 野 美佐子	3・4	(他) 心理学科
		155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	春	横 山 恭 子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		155601	深層心理学Ⅱ	2	秋	横 山 恭 子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノ ジェリー	3・4	(他) 心理学科
		157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノ ジェリー	3・4	(他) 心理学科
		154131	生理心理学Ⅰ	2	春	岡 田 隆	3・4	(他) 心理学科
		154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡 田 隆	3・4	(他) 心理学科
		153601	精神医学Ⅰ	2	春	藤 山 直 樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講
		153602	精神医学Ⅱ	2	秋	藤 山 直 樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る
		157401	児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠 原 麻 里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157402	児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠 原 麻 里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		283303	小集団論Ⅰ	2	春	*田 中 勉	2~4	(他) 社会学科
		283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田 中 勉	2~4	(他) 社会学科
		282103	都市社会学	2	春	園 部 雅 久	3・4	(他) 社会学科, [100名]

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択	学 科 目 E 群	284701	比較経営社会学	2	春	渡 辺 聰 子	3・4 (他) 社会学科, [100名]
		282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講 [100名]
		282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講 [100名]
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		283410	社会階層論	2	休講	岡 本 英 雄	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		332800	労働法	4	秋	森 戸 英 幸	3・4 (他) 法学部
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥 富 晃	3・4 (他) 法学部
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	奥 富 晃	3・4 (他) 法学部
		332133	物権法	2	秋	辻 伸 行	3・4 (他) 法学部
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408311	労働経済学Ⅰ	2	秋	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科
		408321	労働経済学Ⅱ	2	休講	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科
		438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)		各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

(注1) 「社会福祉援助技術現場実習」と「精神保健福祉援助実習」の両科目を同学年で履修することはできない。

(注2) 「社会福祉援助技術演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。

【03年次生以前】

学科科目・・・必修 28単位
 選択必修 32単位
 選択 42単位

学科科目A群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修	学科科目A群	290202	2	秋	高原 亮 治	1	「社会政策論」と合わせて必修4単位とする。
選択		290203	2	春	栃本 一三郎	2～4	
必修		290106	2	春	栃本 一三郎	1	
		290105	2	秋	栃本 一三郎	3	「社会福祉概論」と合わせて必修4単位とする。
		292004	2	春	*吉原 千賀	2	「社会福祉情報処理論」と合わせて「社会調査論」必修4単位とみなす。
選必		292005	2	休講		2	
選択		299210	2	春	*網野 武博	1	[150名]
		291210	2	休講	栃本 一三郎	1	隔年開講
		293813	2	春	*加藤 眞三	2	[150名]
		297113	2	春	栃本 一三郎	2～4	隔年開講
	298231	2	休講		2		
	291107	2	秋	コーディネータ 栃本 一三郎	1～4	隔年開講 輪講	
	299403	2	春	高原 亮 治	2		
選必		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2	

学科科目B群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修	学科科目B群	293108	2	春	大塚 晃	2	「家族福祉論」と合わせて必修4単位とする。
選必		293110	2	春	*網野 武博	1	[150名]
		293207	2	秋	高原 亮 治	2	
選択		293208	2	休講		2	
必修		298011	2	秋	藤井 達也	1	「精神障害者福祉論」と合わせて必修4単位とする。
		298012	2	春	藤井 達也	2	
選必		292205	2	秋	高原 亮 治	1	
選択		292210	2	春	*杉村 宏	1	
選必		293310	2	春	大塚 晃	1	
		293321	2	秋	大塚 晃	2	
	298901	2	秋	栃本 一三郎	1		
選択	299420	2	春	高原 亮 治	3・4		
選必	294412	2	秋	伊藤 富士江	3・4		
	293615	2	秋	高山 恵理子	2		
	293803	2	春	*鈴木 博子	1		

学科科目C群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修	学科 科目 C 群	290822 社会福祉援助技術総論	2	秋	伊 藤 富士江	2	03年次生は「社会福祉援助技術各論 I A」と合わせて必修4単位とする。総合人間科学部社会福祉学科の「ソーシャルワーク論」との合併科目
選必		290832 社会福祉援助技術各論 I A	2	春	高 山 恵理子	2	02年次生以前は「社会福祉援助技術総論」と合わせて必修4単位とする。総合人間科学部社会福祉学科の「ケースワーク」との合併科目
必修		290839 社会福祉援助技術各論 I B	2	秋	岡 知 史	2	「社会福祉援助技術各論 II A」と合わせて必修4単位とする。総合人間科学部社会福祉学科の「グループワーク」との合併科目
選必		290860 社会福祉援助技術各論 II A	2	秋	岡 知 史	2	総合人間科学部社会福祉学科の「コミュニティワーク」との合併科目
選択		293660 ケア・マネジメント論	2	春	高 山 恵理子	3・4	「ケアマネジメント」との合併科目
		299410 医療政策論	2	秋	高 原 亮 治	3	
		290120 社会福祉経営論	2	秋	島 津 望	2～4	
		290130 権利擁護論	2	秋	*山 口 成 樹	2～4	
選必		290900 精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西 澤 利 朗	2	
		293822 精神科リハビリテーション学	2	春	藤 井 達 也	2	
	293820 精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2		
	298801 介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2		
選択	298802 介護技術	2	秋	*佐 藤 富士子	2		
選必	295303 福祉臨床特殊講義 I (事例理解のための心理検査法)	2	休講	*三 浦 亜 子	2	旧「事例理解のための心理検査法」	
	295615 福祉臨床特殊講義 II (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻実子	2	旧「障害児心理学」	
選択	295620 福祉臨床特殊講義 III (ソーシャルワーク実践モデル)	2	休講	伊 藤 富士江	3・4		
	295630 福祉臨床特殊講義 IV (スクールソーシャルワーク)	2	秋	*澁 谷 昌 史	3・4		
	292110 福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)	2	秋	島 津 望	2～4	大学院「社会福祉運営計画論 II」との合併科目	
	292120 福祉政策運営管理特殊講義 II (病院管理論)	2	春	島 津 望	3・4	大学院「病院管理学」との合併科目	
選択	292130 福祉政策運営管理特殊講義 III (サービス利用者行動論)	2	春	島 津 望	2～4		
	292140 福祉政策運営管理特殊講義 IV (自治体経営論)	2	休講		3・4		
	299501 福祉科教育法 I	2	春	*矢 幅 清 司	2・3		
	299502 福祉科教育法 II	2	秋	*矢 幅 清 司	2・3		

学科科目 D 群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選 必	学 科 科 目 D 群	290610	社会福祉援助技術現場実習	12	通年	岡 知 史 高 山 惠理子 大 塚 晃 栃 本 一三郎 島 津 望	4	(注1) 総合人間科学部社会福祉学科 の「社会福祉実習Ⅰ」および「社 会福祉実習Ⅱ」と合併科目であ る。
		290620	精神保健福祉援助実習	12	通年	藤 井 達 也	4	
		291997	演習Ⅰ	2	春	大 塚 晃 栃 本 一三郎 岡 津 知 史 島 津 望 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江(休講) 高 原 亮 治	3	
		291998	演習Ⅱ	2	秋	大 塚 晃 栃 本 一三郎 岡 津 知 史 島 津 望 高 山 惠理子 藤 井 達 也 伊 藤 富士江 高 原 亮 治	3	
		296911	社会福祉援助技術演習	2	春	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江(休講) 高 山 惠理子 * 澁 谷 昌 史	3	(注2) 総合人間科学部社会福祉学 科の「社会福祉演習」との 合併科目である。
296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤 井 達 也	3			
選 択		291701	卒業論文	6	通年	社会福祉学科教員	4	

学科学目E群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択	学科学目E群	154611	発達心理学Ⅰ	2	休講	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科
		154621	発達心理学Ⅱ	2	休講	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科
		155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	春	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		155601	深層心理学Ⅱ	2	秋	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科
		157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科
		154131	生理心理学Ⅰ	2	春	岡田隆	3・4	(他) 心理学科
		154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田隆	3・4	(他) 心理学科
		153601	精神医学Ⅰ	2	春	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講
		153602	精神医学Ⅱ	2	秋	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る
		157401	児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157402	児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		283303	小集団論Ⅰ	2	春	*田中勉	2~4	(他) 社会学科
		283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田中勉	2~4	(他) 社会学科
		282103	都市社会学	2	春	園部雅久	3・4	(他) 社会学科 [100名]
		284701	比較経営社会学	2	春	渡辺聰子	3・4	(他) 社会学科 [100名]
		282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡辺深	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講 [100名]
		282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡辺深	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講 [100名]
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田渕六郎	3・4	(他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田渕六郎	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
		283410	社会階層論	2	休講	岡本英雄	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
		332800	労働法	4	秋	森戸英幸	3・4	(他) 法学部
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	奥富晃	3・4	(他) 法学部
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	奥富晃	3・4	(他) 法学部
		332133	物権法	2	秋	辻伸行	3・4	(他) 法学部
		336001	社会保障法総論	2	春	永野仁美	3・4	(他) 法学部
		336002	社会保障法各論	2	秋	永野仁美	3・4	(他) 法学部
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近藤広紀	3・4	(他) 経済学科
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤広紀	3・4	(他) 経済学科
		408311	労働経済学Ⅰ	2	秋	出島敬久	3・4	(他) 経済学科
		408321	労働経済学Ⅱ	2	休講	出島敬久	3・4	(他) 経済学科
		438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷陽子	3・4	(他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先
		その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)	各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

(注1) 「社会福祉援助技術現場実習」と「精神保健福祉援助実習」の両科目を同学年で履修することはできない。

(注2) 「社会福祉援助技術演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。